

# 広報第76号

## 迎春



だるま市（青梅市）



第2サンシャインビラ

SUNSHINE-VILLA

第76号  
社会福祉法人  
福陽会  
第2サンシャインビラ  
東京都福生市福生  
3244-10  
TEL 042-553-3701  
編集 広報委員会



田村統括施設長・田村理事長



今年も良い年になりますように  
カンパ〜イ!



老いを感じながら

施設長・センター長

佐々木 和仁

新年、明けましておめでとうございませす。本年も昨年同様よろしくお願い申し上げます。

昨年、スポーツ界は大変な盛り上がりを見せてくれました。誰しもが記憶に残る事としては、メジャーリーグ大谷選手の活躍とパリオリンピックではないかと思ひます。私個人としては、オリンピックでの柔道阿部詩選手と学生の頃からやっていた男子バレーが強烈な印象として残っています。阿部選手の敗戦後の号泣、男子バレーのあと一本が決めきれなかった状況、悔しさもありますがここから這い上がって行く要素にもなるかと感じています。

さて、私事ではありますが還暦に手が届く年齢となり、ここ数年で「老い」を感じる事が増えてきました。二年前に白内障のオペを受け老眼も進みつつあります。胃カメラや大腸の検査も定期的に行うようになり、髭や眉毛にも白髪が始めテレビの音もボリュウムが大きくなって来

ています。最近特に感じている事は、会話の中で名詞が代名詞になってきている事と、自宅で着替えをしている時にタンズが開けたままになっている事が出始めたように思ひます。

一方で利用者の皆さまの状況に思いが実感できるようになったとも思ひます。現場で介護の仕事をしていた時に、何故ご飯を少しだけ残すのか？ 引き出しが開いたままなのに何故部屋にいないのか？ と思つた事がありました。今となつてみれば答えは簡単です。白内障になつた時白い茶碗に白いご飯は見えずらい事を実感し、着替える事に集中するとタンスが開いたままだと言う事が一瞬間の中から抜けている自分がいる事を感じます。誰しもがわざとやっている訳ではなく、「老い」と言う状況によってそうなる事と理解できるようになつてきたように思ひます。そして誰もが必ず歩んでいく道のりであると言う事も強く感じています。

「老い」により低下してしまう事もありますが、反面人生経験は豊かになり人と接する事がますます好きになりました。これからも人生の先輩である利用者の皆さまから人生経験を沢山学んで行きなが

ら「楽しく素敵に老いる事」を目指して行きたいと思ひています。

本年も皆様方からのご指導、ご鞭撻を御願ひ申し上げますと共に、この場をお借りして5類と言う扱いになつたものの医療と介護の最前線で今日も頑張つて頂いている方々に感謝の言葉を送りたいと思ひます。



佐々木施設長



「憧れるのをやめません」

3階フロア 栗原 和久

昨年、大谷翔平選手がワールドシリーズ制覇と史上初の50本塁打・50盗塁を達成し、全世界を沸かせました。その姿は、挑戦を諦めない強さと結果を残す努力の大切さを教えてくれたと思います。更に今年は二刀流復活への期待も高まっていますね。

彼の姿に勇気づけられた人も多く、もちろん私もその一人で、自分なりに目標を持ち頑張っています。

介護現場は毎日困難の連続ですが、常にプレッシャーをはねのける彼のように、むしろ困難を楽しむくらいの余裕を持つ。そんな心気度今年はやっていききたいです。大谷選手のような派手なホームランは打てませんが、利用者様の笑顔と、フロアの仲間の笑顔を地道に積み重ねていけたらなと思っています。今年もどうぞよろしくお願い致します。

10月19日  
**文化祭**



「いっしょ」

4階フロア 細谷 誠

私が日頃支援をするうえで気を付けている事があります。まず、利用者様が安全・安心に過ごして頂けるよう、普段から声掛けや冗談のやり取りをしています。その時の返事や表情、笑顔の様子で心配や不安が無いかなどを感じ取ったり聞いたりします。またスキンシップを持ちながら発熱などないか等に注意をするようにしています。常に利用者様の様子を観察し、普段と何か違うな？アンテナを張って対応させて頂いています。

次に生活の中で利用者様の出来る事についてはより具体的に促し生活を活性化することで、メリハリのある生活、笑顔が溢れる生活をと考えています。

今後も利用者の皆様には、平穩に生活して頂けるよう努めて参りたいと思いますし、ご家族様のご協力にも感謝したいと思います。よろしくお願いいたします。



クリスマス会



うれしい言葉

3階フロア 安西 愛

第二サンシャインビラにパートで入職して5年目になりました。  
グループホームから転職し、利用者様の人数、仕事量に圧倒され、毎日目まぐるしく過ぎて行き、あまり記憶がありません。

ですが、利用者様の「ありがとう」や「あなたで良かった」など感謝のお言葉を頂けるのは、この仕事ならではのやりがいを感じています。

家に帰ると四人の息子がいて、洗濯物はあつという間に山になり、お米はあつという間にすっからかん。靴は二カ月経つ前に穴が開き、テレビはいつも字幕付き。毎日奮闘していますが、長男が受験生になりまたまた初めての事ばかりに左右されつつも、大きく体調を崩すことなくみんな頑張ってくれています。

私も負けずに仕事と家事の両立を、元気に面白おかしくやっていけたらなと思います。これからもよろしく願います。

心機一転

4階フロア 小川 勇貴

第2サンシャインビラ入職して4カ月になりました。入職当初は施設も一時新型コロナウイルスやインフルエンザの感染症などで、まだまだ落ち着いたとは言えない状況でした。その後一ヶ月ほどで利用者の皆さまも元気になられ、やっと笑顔の利用者様と対面できほつとした気がしました。そして私自身も笑顔でお話することができた喜びを今でも覚えています。

毎日健康で元気に過ごす、日々の中では感じ得なかった何気ない事が、第2サンシャインビラに入職してよくわかりました。

まだまだ知識・経験共に未熟ではありますが、少しでも多くの物を身に付けて行けたらと思っています。ご迷惑をお掛けするとは思いますが、これからは頑張っていきたいと思いますので、ご指導・ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。



入職して三カ月が経ちました

リハビリスタッフ

星 信也

第2サンシャインビラに入職して三カ月が経ちました。これまでデイサービスや特養などで機能訓練指導員として経験を積んでまいりました。その経験を活かし、第2サンシャインビラの特徴を大切にしながら、利用者様のお役に立てるよう努めていきたいと思えます。

新しい環境で覚える事も多く大変ですが、先輩方や他部署の職員の皆様のサポートをいただきながら、日々成長を目指して頑張ります。

また、私事ですが、十月に第2子が誕生しました。育児との両立でご迷惑をお掛けすることもあるかもしれませんが、温かく見守っていただけると嬉しいです。よろしくお願いたします。



今年もよろしくお願いたします。

「ごあいさつ」

厨房スタッフ 大堀 千寿子

このたびご縁をいただき調理職員として働くことになりました、大堀千寿子です。よろしくお願い致します。

入職から二カ月が過ぎようとしております。前職は学校給食の調理員でした。こちらのホームではお食事を作るだけでなく、盛り付け、利用者様に応じた調理方法が違います。私にとって新しく経験することが多く、戸惑うこともあります。主任をはじめ先輩スタッフのみなさんに教えて頂きながら努力する毎日です。

毎朝の通勤時、小学生が元気に登校する姿、玉川上水の橋の上から水鳥が泳いでいる姿を眺めたりと、朝から清々しい気持ちで出勤できる日々感謝しております。



10/21 衆議院議員選挙  
期日前投票



家族介護者教室開催 11/19  
(地域包括支援センター加美)

外出支援  
(社会福祉士実習)



編集後記

成人の日には振り袖を着る人が多く、日本の伝統美の一つだとも思います。振り袖からは「振った」「振られた」などの言葉や、「厄を振り払う」という縁起の良い言葉もあるようです。三〇年前の阪神淡路大震災、近くでは去年の能登半島地震といった大きな災害が発生しています。振る力で良いことを呼び起こし、良くないことは払いのけて欲しいと思います。

感染症が活発化しています。外から施設に持ち込まないを重点に対応しております。ご協力よろしくお願い致します。

これからもご愛読  
よろしくお願  
致します。

(室賀)



社会福祉法人  
福陽会  
特別養護老人ホーム  
第2サンシャインピラ  
〒197-0011  
東京都福生市福生  
3244-10  
TEL 042-553-3701  
FAX 042-553-3715  
<http://www.fukuyokai.or.jp>